

本部;代表 趙吉夫 (大阪府八尾市志紀町 3-30 八尾市韓国人会館内 Tel.072-949-1521, FAX072-949-4337)。

編集;理事長 久保井規夫(大阪府高槻市川添 1-3-20 Tel.Fax;072-695-3210 Email; [aphckuboi@ybb.ne.jp](mailto:aphckuboi@ybb.ne.jp))

### 3/2 第 17 回「竹島の日」を考え直す集い 開催

……韓日友好と領土問題;「竹島が日本の領土だって本当なの?」

2019年3月2日(土)、第17回「竹島の日」を考え直す集いが開催された。「韓日友好と領土問題;竹島が日本の領土だって本当なの?」をテーマとしたが、本年が3.1 独立運動百周年であるため、特別講演も企画した。会場は、前回同様に、大阪韓国教育院ホール(大坂市北区中崎、大阪韓国人会館大阪府韓国民団本部一階)で、約百余人が参加した。本会の朴清専任理事の司会で進行的した。主催の挨拶を本会の趙吉夫代表、協賛の挨拶を慶尚北道独島財団の金秀姫部長からなされ、続いて講演に入った。二つの講演の間では、禹壽蒼(故郷の家広報大使)さんによるアリラン他の演奏が行われた。最後に、総括と閉会の辞が徐龍達顧問(桃山学院大学名誉教授)によりなされた。



演奏/禹壽蒼さん 挨拶/趙吉夫代表



閉会挨拶/徐龍達顧問

### 講演 1 続「日本外務省の 10 のポイント(戦後編) への批判」

……政府の領土・主権展示館の固有の領土論の批判

黒田伊彦副代表(元関西大学教員)

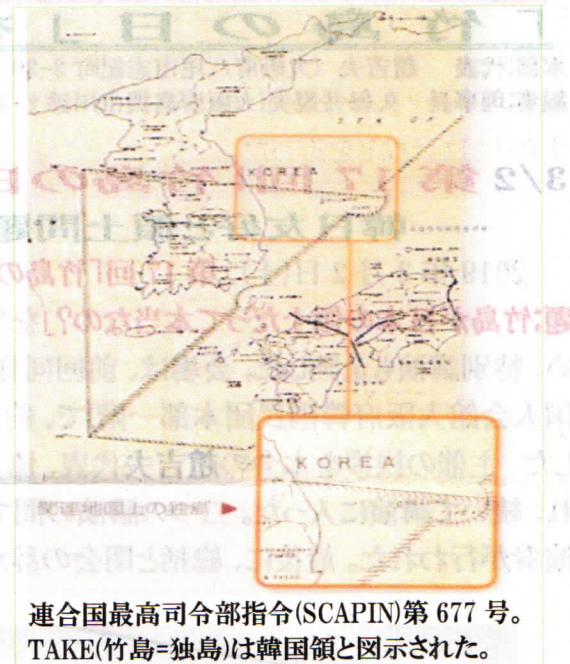
最初に、日本政府(内閣官房;領土・主権対策企画調整室)が、東京都日比谷公園市政会館内に開設した領土・主権展示館での竹島に関する展示内容を批判した。戦前、竹島を所管とした島根県の漁民たちの漁労の様子が詳しく展示されている。その漁業権が、戦後、韓国により竹島=独島が「不当に」実効支配されて、「奪われた」と情宣している。島根県は、日本が竹島=独島を領有化した(1905.2.22)百周年に、その領海・排他的経済水域を「取り戻す」運動を展開するために、「2/22 竹島の日」を制定したとする。日露戦争時のバルチック露艦隊との海戦での戦略要地として、韓国領だった独島=リアンケールロックを奪った事実が隠蔽されている。

竹島=独島を日本領土だったとする史料として、江戸期の長久保赤水「改正日本輿地路程全図」が目立つように展示されている。見学した者は、隠岐島同様に、鬱陵島も竹島=独島も黄色に色付けされ、地図名の如く日本領土と納得するようになっている。ところが、これは「改正版」を偽る弘化三(1846)年刊行の海賊版である。改正の正規版は五種類あるが、すべてを所蔵する久保井さんが証明したように、鬱陵島と竹島=独島とを日本領外(朝鮮領)として、経緯度からも除かれ、色付けもされ



ていないのである。黄色に色付けされた海賊版であることを何の説明もなく展示するのは、見学者に竹島=独島を日本領と信じ込ませるごまかしである。

前回に続いて、外務省見解の戦後における主張をまとめると次の通りである。竹島=独島は、韓国領ではなく日本領とされた事由として、次のことを挙げる。①联合国最高司令部指令(SCAPIN)で、独島=竹島が、韓国領とされているが、領土の最終決定を示したものではない。②領土を最終決定したサンフランシスコ講和条約では、独立した韓国領に竹島=独島の名称がない。③朝鮮戦争時に、竹島=独島を在日米軍が戦略地・爆撃訓練地としていた。④韓国の李承晩ラインによる独島=竹島の領有としての取り込みも、現在の韓国による実効支配も、国際法違反で認められない。しかし、実際は、①(SCAPIN)でも、サンフランシスコ講和会議の草案でも、日韓両国が独島=竹島を自己領土として主張して競合したため、独島=竹島の名を明記せず、どちらの領土とも明確にせず、日韓両国の交渉課題として留保されたのである。②日本が無主地先占として韓国から独島を奪って、竹島と名付けて領有したところこそ国際法違反である。戦後、韓国は、独島を自己領土として取り返し、正当に実効支配している。日韓両国が外交で、国交回復を急いだため、「解決せざるを以て解決とする」という領土問題としての解決を留保・棚上げしたままとした、「竹島=独島密約」があった。現在では、歴史の真実を前に、両国が納得しあうのが、対立でなく友好的な解決の道である。



联合国最高司令部指令(SCAPIN)第 677 号。TAKE(竹島=独島)は韓国領と図示された。

## 講演 2 「百周年;三・一独立運動の真実……史料と現地調査を踏まえて」

久保井規夫理事長(元桃山学院大学教員、歴史学名誉博士)



高宗皇帝の葬儀に哀悼を行なう韓国の民衆は、数十万人に及んだ。

日本に「併合」され植民地化された韓国では、10年目の1919年3月1日、高宗皇帝葬儀の為に、都ソウルに集まっていた数十万の韓国民衆が、大韓独立万歳の一大示威運動に決起した。互いに連絡・同調して韓国全土で次々と決起し、完全武装で弾圧した日本軍・警察に敢然と対峙した民衆は、韓国全人口二千万余人で、2,023,098人とされる。朝鮮民族の誇りと不屈の抵抗を示した一大闘争であり、大韓民国臨時政府樹立、抗日独立闘争展開と結びつくものである。

この三・一独立運動に関する当時の基本的史料は、**朴殷植「朝鮮独立運動の血史」(1920)**、**Henry Chung「朝鮮事情」(1921)**、**青柳綱太郎「朝鮮独立騷擾史論」(1921)**、**朝鮮総督府警務局「朝鮮騷擾事件報告特報」(1919)**などがある。さらに、最近、韓国国家記録院が公開した、「関東大震災時被殺者名簿」「三・一運動被殺者名簿」(1952)も、韓国内調査に限定されているが、目撃生存者の聞



き取り調査は貴重である。これらの資料の分析・解説だけでも一冊を要する。また、わたしは、韓国にて、独立祈念館、西大門刑務所跡、パゴダ公園、柳寛順の龍頭里、提巖里教会などを巡った。

講演の当日は、私は、三十分しか与えられなかったために、プロジェクター映写による講演ができなかったし、内容も、三・一独立運動の実相の概略を述べるだけで、日本による韓国「併合」への策動について、抗日独立闘争については、述べる余裕がなかった。此処に、「図録 日本による韓国侵略」が完成したので、その目次を記載しておく。



ソウル鍾路で、大韓独立万歳を叫びながら一緒に行動することを呼び掛ける女学生たち。1919.3.1

## 図録 絵で見る日本の韓国侵略

……三・一独立運動;百周年にあたって

¥1,000-

### < 目次 >

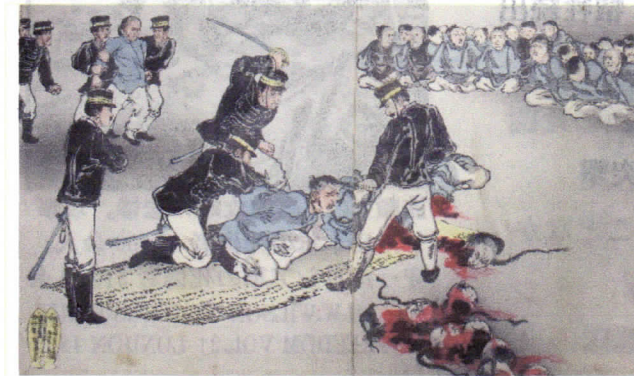
#### I. 日清戦争と朝鮮への侵攻

口絵 日本軍、捕虜を虐殺。

1. 欧米列強に与した日本の策動 ①朝鮮開国を武力で迫る征韓論 / ②欧米に追随し、開国を迫った江華島事件 / ③不平等の日朝修好条規 / ④朝鮮人民の反撃、壬午軍乱。

#### 2. 東学農民革命への介入

①封建制改革



日本軍は、占領した旅順で、捕虜の清国兵を惨殺した。1894.10

を求めた農民の蜂起 / ②日本軍、朝鮮王宮を占拠する。

#### 3. 朝鮮支配をめぐる日清戦争

①漢陽をめぐる牙山の戦い / ②平壤の戦。

#### 4. 隠された日清戦争の出来事

①旅順の戦 / ②旅順砲台の占領 / ③旅順の大虐殺 / ④日本軍は東学農民軍を殺戮した / ⑤黄海海戦。旗艦松島は敗北した。

#### 5. 領土拡大と朝鮮への侵攻

日清講和会議による領土割譲絵図と、朝鮮への侵攻。



近代武装の日本軍に東学農民軍は護国の屍を重ねた。1894~1895年

## II. 日露戦争と韓国侵略

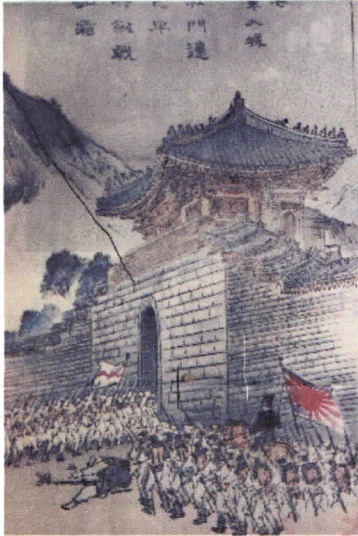
口絵 明治天皇(大元帥)より、侵略軍旗の旭日旗を下賜する。

1. アジア侵攻を狙う日露の対立 ①靖国神社に分捕り品;大極旗 / ②風刺画;臥薪嘗胆、三国干涉 / ③風刺画;日本軍が狙う韓国 / ④旅順港の露国太平洋艦隊 / ⑤ウラジオストク



ク港の露国東洋艦隊 /⑥風刺画;大国ロシアと日本 /⑦閔妃暗殺 /⑧風刺画;日英同盟 /⑨風刺画;韓国を踏みつけての日露戦争。

2.韓国を圧迫して日露戦争を展開した ①仁川奇襲とソウル占拠への進軍 /②「日韓議定書」で、日本軍への協力をさせる /③鎮海湾を日本連合艦隊の本拠地とした /④韓国人を使役し、鉄道・陣地を築いた。



日本軍は、中立の韓国王宮を占拠し、日韓議定書を強制した。1904.2

3.蔚山沖海戦で、釜山への制海権を掌握 ①蔚山沖海戦 /

②天皇への忠誠、旭日旗奉焼

4.命運の制海権、旅順露艦隊の殲滅を

①旅順の露国太平洋艦隊の威容 /②旅順露国艦隊への夜間奇襲 /③旅順口閉塞作戦の失敗 /④黄海海戦、決着なし

5.旅順要塞攻略に、犠牲続出

①大連の南山攻略の死闘 /②旅順港、東鷄冠山の死闘



旅順二〇三高地攻略の悲惨。攻撃した日本軍の死傷者 59,000 余人。守ったロシア軍の死傷者 31,300 余人。H.W.WILSON「JAPAN,S FIGHT for FREEDOM VOL.2」LONDON 1905

6.バルチック露国艦隊派遣の報に、犠牲厭わぬ突撃

①旅順二〇三高地攻略の死闘。「君死にたまふことなかれ」 /②二〇三高地から砲撃される港内の露艦隊。

7.バルチック艦隊を迎撃する備え①バルチック艦隊の来航

に遅れ /②海戦の戦略要地;竹島=独島 /③監視所・海底電線の設営。

8.リアンクールロック(独島=竹島)の強奪

①竹島=独島を島根県編入と閣議決定 /②竹島視察団、鬱島郡守を訪問 /③韓国側は独島=竹島を日本領に異議。

III.日本海海戦の勝利と韓国侵略の野望

1. 天気晴朗なれど波高し、皇国の興廃この一戦にあり

①鎮海湾より日本連合艦隊出動 /②対馬海峡で露艦隊を迎撃

2. リアンクールロック付近、敵艦隊降服させたり

①東郷平八郎;日本海海戦航跡図 /②降服した残存露国艦隊

3.日露両軍とも戦闘に疲弊していた 口絵 奉天の戦。

4.日露講和会議。日本は韓国支配を密約された

①風刺画;満身創痍の日露両国に米国が仲裁

/②「ポーツマス講和談判」。韓国への日本の優越を密約。



日本は侵略殺害した屍の上に立つ軍国の戦鬼となった。ピゴール風刺画



#### IV.日本の韓国侵略と抗日・独立闘争

##### 1. 軍事占領下で韓国への侵略を進めた ①韓国王宮を

占拠する為、漢陽へ向かう日本軍

/②風刺画;侵略殺害した屍の上に立つ日本兵。

##### 2. 第二次日韓協約で韓国を保護国とした ①高宗皇帝が

拒否した日韓協約 /②風刺画;韓国統監府による軍政 /

③風刺画;第三次日韓協約で内政も

##### 3. 護国の抗日義兵たち ①抗日義兵を見せしめ処刑

/②初期の抗日義兵。

##### 4. 韓国軍の解散と抗日闘争の激化 ①韓国歩兵連隊の訓

練 /②韓国侍衛隊、抗戦する /③捕虜とされた韓国兵

/④野曝しにされた韓国兵士の遺骸。



皇太子を日本に人質として留学させた。韓国を保護国支配する統監府は武断政治であった。「東京パック」

#### V.日本による韓国「併合」 口絵「朝鮮双六」上りは併合詔勅。

##### 1. 日本は韓国を植民地とした ①寺内陸軍大臣が統監となる/②韓国に「併合」の閣議決

定を迫る/③御名がない韓国皇帝勅諭 /④韓国併合記念章/⑤景福宮正面に日章旗掲揚

/⑥満州間島へと移住する韓国の群衆

##### 2. 「併合」を朝鮮人も「納得」との欺瞞の宣伝

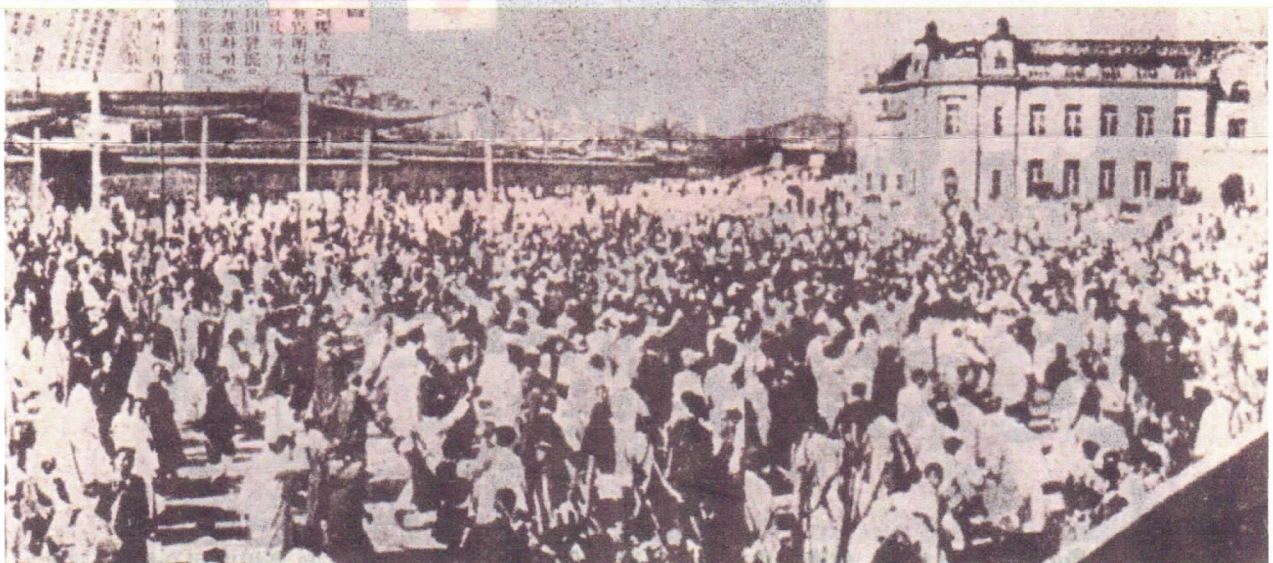
①日章旗と大極旗を縫い合わせる日本女性/②日章旗を掲げて喜ぶ朝鮮人の母子 /③漢陽

を見渡せば、家々に祝賀の日章旗が掲揚されている。朝鮮人が、亡国を待ち望み、日章旗

を用意する筈がない /④「統治権を日本天皇に譲与した」との「韓国皇帝勅諭」写は市街

に貼りめぐされ、初めて韓国の人々は亡国を知った。

#### VI.三・一独立運動の実相(1919.3.1) 口絵 独立運動決起図(2,023,098人)。



徳寿宮前の広場で、「大韓独立万歳」を叫ぶ韓国民衆



## 1. 全土を揺るがす韓国民衆の総決起

①民族自決運動の初動、在日留學生の独立宣言/②三・一独立運動の決起、全土に広がる

A. 独立宣言書 B. 朝鮮民族代表 33 名 C. パコダ公園で独立宣言 D. 独立万歳の示威行動をする女學生たち E. 高宗皇帝葬儀に

集まっていた民衆は、独立運動を支持した(光華門祈念碑殿前) F. 大韓独立万歳を叫ぶ韓国民衆(徳寿宮前)

G. 独立運動を弾圧する日本軍 H. 高宗皇帝の葬儀と哀悼を行なう韓国民衆 I. 天安郡並川で示威行進をした柳寛順 J. 提岩里教会での虐殺 K. 在米韓国人たちの独立示威運動。



青山里戦闘の大勝利。金佐鎮將軍指揮下の大韓独立軍(2,800 余名)は、日本軍 19 師団傘下の旅団(3,300 余名)を打ち破った。1920.10.21~22

## 2. 大韓民国臨時政府の樹立

①臨時政府指導部議政院/②韓国光復軍總司令部/③青山里戦闘の大勝(金佐鎮

將軍指揮の独立軍は、第 19 師団の日本軍を打ち破った)/④韓国光復軍青年工作隊。

## 2/22 島根県が「竹島の日」第 14 回式典 内閣政務官が出席

島根県は、韓国が実効支配している竹島=独島(島根県隠岐の島町)を領土問題として解決を目指すために、島根県が竹島の編入を告示した(1905.2.22)百年目の 2005 年に「竹島の日」条例を制定した。その 14 回目となる「竹島の日」式典を、2/22(金)島根県民会館で開催した。



第 14 回「竹島の日」記念行事、竹島・北方領土返還要求運動県民大会(2019.2.22 島根県民会館ホール)



主宰する島根県溝口知事は、挨拶で、「韓国は、政府・国会関係者の竹島への上陸など竹島の占拠を既成事実化しようとしている」「政府として、韓国の動きに毅然とした姿勢で対応するよう強く望む」と述べた。政府を代表して出席した安藤裕内閣府政務官は、「韓国により不法占拠されている竹島は、我が国固有の領土で、主権に関わる極めて重要な課題だ」「韓国側の国会議員による竹島への上陸や、周辺での海洋調査、韓国軍の軍事訓練など、到底看過できない」「毅然とした態度で、冷静に粘り強く対応する」と韓国側を批判した。政務官派遣は、ここ7年連続である。超党派の「日本領土を守るため行動する議員連盟」会長を務める新藤義孝(自民党政調会長代理、元総務相)は、「もはや韓国は、国家としての外交能力を失っている。日本との良好関係を持つことを断念したと思わざるを得ない」と韓国を突き放した。



安藤裕内閣府政務官「竹島は、我が国固有の領土で、主権に関わる重要課題である」

式典では、政府に対して、「国際司法裁判所への単独提訴など新たな外交を展開されたい」「『竹島の日』式典を政府主催とされたい」「学校で領土教育を積極的に取り組むようにされたい」などを要請する特別決議を採択した。小・中・高校すべての教科書に、竹島が記述されたことを受けて、領土教育の強化を全国的に広めることを求めたのである。島根県の竹島を情宣するスローガンも、これまでは「かえれ島と海」だったが、本年からは「竹島は島根の宝、わが領土」と、領土問題として明確にした表現となった。二時間にわたった式典の後半では、中野徹也関西大学教授「国際法による竹島問題の解決」、下條正男拓殖大学教授「竹島問題と日本海呼称問題」の講演がなされた。会場周辺では、例年の如く、集まってきた右翼団体の街宣車15両が、列をなして「竹島奪還」を叫びながら、走狗した。

一方、韓国では、韓国外務省報道官が、「独島=竹島の挑発行事に、日本政府高官が参席するなど、日本が独島に対する不当な主張を続けていることに強く抗議し、行事の廃止を再度、嚴重に求める」との声明を発表した。

## 日本の領土議連は、韓国議員へ公開質問状を送付した

超党派の「日本の領土を守るため行動する議員連盟」(新藤義孝会長)は、竹島=独島に上陸した(2019.10.22)韓国国会議員団(21名)に対して、2018年11月7日、次の如き公開質問状を送付した。また、徐敬徳教授(韓国誠信女子大学)にも、同様の公開質問状を送付した。

- 1.韓国側は、「竹島は地理的に鬱陵島の一部として認識されてきた」としているが、それを示す歴史的根拠・史料は何か、説明を求める。
- 2.韓国側は「韓国が竹島を韓国領土として認識・統治してきた歴史的事実は、韓国の官選文献にも記録されている」としているが、それを証明する文献は何か。
- 3.韓国側は「1905年、島根県告示による竹島編入の試みがあるまで、日本政府は竹島が自国の領土でないと認識していた。これは1877年の『太政官指令』など日本政府の公式文書でも確認できる」としているが、その「太政官指令」で「竹島外一島」とされた島々が、その後、日本ではどのように認識されていったのか、その歴史的経緯と事実についてどのように



理解されているのか、説明を求める。

4.韓国側は「第二次世界大戦の終戦後、竹島は韓国の領土に戻り、大韓民国政府は確固たる領土主権を行使している」としているが、その国際法上の根拠・文書は何か、説明を求める。

5.以上、日韓のわだかまりを解消するためにも日韓の国会議員は互いに問題点を話し合うことのできる連絡機関を設定したいと考えるが、その考えに同意していただけるか。



独島=竹島に上陸した韓国議員たち(2019.10)

こうした日本の領土議連からの公開質問状に対して、韓国議員たちは、一方的な質問に返答を拒否して質問状を送り返してきた。徐敬徳教授からは、返信として、東北亜細亜歴史財団「日本人の知らない独島 10 の真実」が送付されてきた。ならばと、領土議連会長の新藤義孝議員(元総務相、自民党政調会長代理)は、「話し合いを拒否し、回答がない限り、公開質問状に即して、これまでの韓国側の主張から回答例を示し、それに歴史的事実と国際法に即して反論した資料を作成する」とした。2月22日、島根県「竹島の日」式典にて、完成した資料「韓国側の主張を歴史的事実・国際法に即した回答」を公開配布し、日韓の議員に公開送付したと発表した。3月14日、フジテレビ系プライムニュースでも特集された。担当記者(中西孝介)は、「いま必要なのは歴史的根拠と事実に基づいた話し合いではなかろうか。今回の提示について、韓国側が間違っていると言うならば、それを堂々と主張し、議論に応じるべきだ」とまとめた。

さて、我が「竹島の日」を考え直す会は、日本において、歴史的事実に基づき、真実を追求し活動をすすめている団体です。領土議連の回答(見解)を示していただければ、まず質問と回答例の設定が適切か否か、領土議連の見解の正否を、歴史的事実に基づき分析し即答しましょう。

## 予告!! 第18回「竹島の日」を考え直す集い あなたの参加を

### ◆テーマ 日韓友好と領土問題

……竹島領有をめぐる最近の出来事

◆日時 2019年10月12日(土) 午後2:00~4:30

◆場所 エルおおさか 709号室  
(大阪市地下鉄・京阪の天満橋駅より西10分)

◆内容  
講演 「(仮題)独島=竹島問題の疑問に答える」

……領土議連の見解を読む 朴 炳涉 (竹島=独島問題研究ネット代表)

報告 「歴史の真実に基づき教科書の竹島記述を批判する」

……「韓国が不法占拠」との記述は間違いである 久保井規夫 (理事長、歴史学名誉博士)

